

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 1 日

事業名称		私立幼稚園保護者に対する補助事業費 [実費徴収に係る補足給付費補助事業]									
予算科目	款	10	教育費	項	6	幼稚園費	目	1	教育振興費	事業番号	1
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	保育 課 保育・幼稚園 係					課長名	関田 孝志				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 1		
【施策名】 学校教育の充実								総合計画書 (ページ)	31		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 未移行幼稚園に通園する、生活保護受給世帯の子ども、年収360万円未満相当世帯の子どもまたは所得階層に関わらず第3子以降の子どもの保護者					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 実費徴収に係る補足給付費補助金の交付対象者数					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 保護者が幼稚園に支払う給食費のうち副食費について補助し軽減させることで、幼稚園教育の振興と充実を図る。					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 補助金により、幼稚園における給食費等の負担が軽減された児童の保護者数(延べ人数)。					
	③ そのために何をしましたか。 幼稚園教育の振興と充実を図るため、対象者に補助金を交付した。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 補助金により、幼稚園における給食費等の負担が軽減された児童の保護者数(延べ人数)。					
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標	令和5年度目標		
	対象指標	①の数值	人	36	49	47					
	成果指標	②の数值	延人	211	361	475					
	目 標	②の目標値	延人	211	361	475					
目標値設定の考え方 交付決定し、給食費等の負担を軽減することのできた児童の保護者数とした。											
3 経費	事業費(実績)		円	522,526	1,005,399	1,336,473		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	一般財源		円	174,526	335,399	446,473					
	特定財源(国・都・他)		円	348,000	670,000	890,000					
	(うち受益者負担)		円	0		0					
	所要人数(再任用以外)		人	0.2	0.2	0.2					
	所要人数(再任用)		人	0.0	0.0	0.0					
	職員人件費(再任用以外)		円	1,662,000	1,676,000	1,650,000					
職員人件費(再任用)		円	0	0	0						
事業費+人件費		円	2,184,526	2,681,399	2,986,473						
4 環境変化等	(1) 開始年度		H31 年度								
	(2) 環境の変化 令和元年10月に開始した幼児教育・保育の無償化により始まった事業。前年度と比較すると述べ利用者数は増加している。										

